

心の窓



校訓：かしこく やさしく あかるく つよく

令和3年7月16日（金）

南関町立南関第四小学校 学校だより

No.15

文責：松永 尚子

再生資源回収たいへんお世話になりました

7月11日（日）、前日の大雨で心配しましたが、早朝から雨は上がり、無事にPTA再生資源回収を行うことができました。PTA役員の方々の計画や準備、そして保護者、地域の皆様のおかげで、たくさんの再生資源を集めることができ、今回の引き取り額は、130,781円もありました。ありがとうございました。



四小では、この再生資源回収を年間に2回実施する予定（2回めは12月12日（日））です。収入は、学校園や学級園の土や花苗、6年生の卒業関係の補助などに使わせていただいています。2回めも、どうぞよろしく願いいたします。

放課後子ども教室、開講しました。

7月5日（月）から、放課後子ども教室が始まりました。開講式では、1・2年生のみんなが元気よく自己紹介をしました。12日（月）には、シャボン玉とばしをしました。子どもたちは、とっても喜んでいました。スタッフの保護者の皆様、たいへんお世話になります。



南関きずな解放子ども会、開講しました。

7月5日（月）から、解放子ども会が開講しました。今年度も昨年度と同様、コロナ対策のため、A班（月曜日）とB班（木曜日）に分けて実施します。開講式では、6年生が決意表明をしてくれました。「学習会で学んだことを学校生活に生かしていきます」と力強く語ってくれました。ここで、差別のこと、人権の大切さなどについて学んでいきます。保護者の皆様には、お迎えなどたいへんお世話になります。



四小マスコット決定しました！

企画委員さんが募集していました「南関第四小学校マスコット」ですが、決選投票が行われ、下のNo.18のマスコットに決定しました。このマスコットは、「木」がテーマです。おすすめのポイントは、「暑い時はこかげでひと休み。みんなが集まれる場所 四小」とありました。この木のように、大きな、広い心で、みんなと仲よく、一緒にがんばっていきける四小にしていきたいと思っています。



ゴミはどこへいくのでしょうか？

南関町には、熊本県の公共関与最終処分場の「エコアくまもと」があります。しかし、エコアくまもとは最終処分場。では、家庭や学校で出たゴミはどこへいくのでしょうか。まず、長洲町にあるクリーンパークファイブにいきます。そこで処分され、その後エコアくまもとに運ばれるそうです。

4年生は、社会科で「ゴミのゆくえ」を学習します。今回、南関町役場の方のご協力を得て、9日（金）社会科見学学習を行うことができました。

まず、自分の家から持ってきたゴミを、北部環境さんのパッカー車に入れます。その後、南関町のバスに乗り、最初の処分場「クリーンパークファイブ」に行きました。そこで、ゴミの処分について説明していただき、その後、最終処分場である「エコアくまもと」に行き、どのように処分されるのか学びました。



子どもたちの感想を見ると、「できるだけゴミを出さないようにしたい」などと書いていました。ゴミが増えると、ゴミを捨てる場所がなくなる、二酸化炭素が増える（地球温暖化の原因）、ゴミの不法投棄が増えるなどの問題が起こります。11日（日）には、再生資源回収にたくさんのご協力をいただきました。環境問題は、一人一人の意識が大切です。ご家庭でも、今一度、いままでゴミとして捨ててしまっていたものを、大切な資源として繰り返し使っていく「循環型社会」について考えてみませんか。